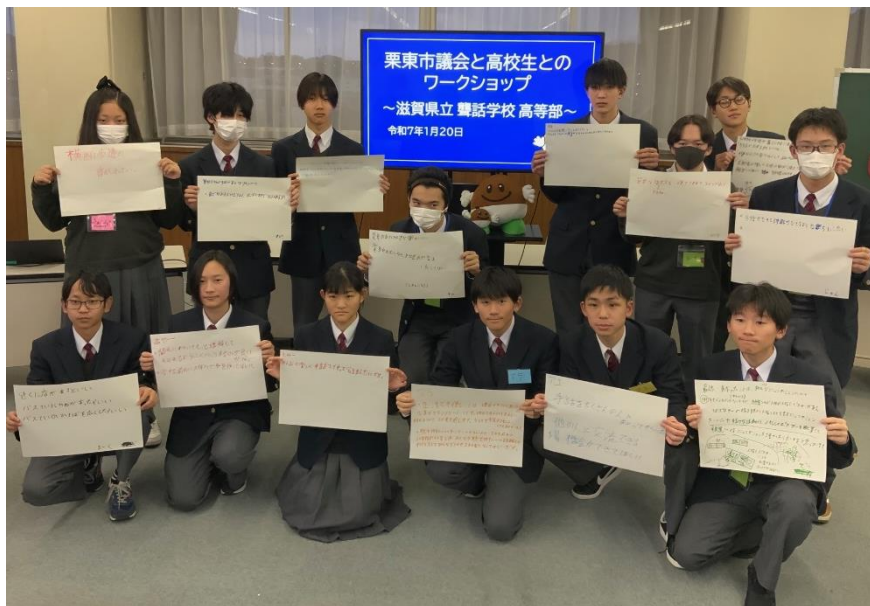


栗東市議会と高校生とのワークショップ報告書



①令和7年 1月20日（月）
聾話学校高等部
「聾話学校の生徒が暮らしやすいまち」
P2～10

②令和7年 1月28日（火）
栗東高校
「20年後の未来」
P11～20



<動画>



・「栗東かわら版」放映

③令和7年 1月29日（水）
国際情報高校
「高校生が暮らしやすい栗東市」
P21～29



高校生とのワークショップ

①**目的**…「市民によく見え、魅力ある議会」を築くため、「栗東市議会基本条例」第9条にある、積極的な広聴活動の一つとして、市民との意見交換の場を設ける。

令和5年度に開催した意見交換を重視したワークショップを継承し、議員が会場に出向き、和やかな雰囲気の中で直接意見をお聴きし、市政に反映できるようにする。本年度は対象を市内3つの高校に在籍する高校生とし、若い世代の意見を聴くとともに、議会を身近に感じていただく機会とする。

＜主な目的＞

- 18歳から選挙権を持つこともあり、主権者教育の一環とする
- 高校生に議会に関心を持っていただく
- 高校生の意見をまちづくりにいかす

②開催日時・対象・テーマ

※3日程での開催のため、議員を振り分けて実施する。

○聾話学校高等部

- ・開催日…1月20日（月）15時30分～17時
 - ・議場見学 15時30分～15時45分
 - ・ワークショップ 15時45分～17時
- ・場所…栗東市役所
- ・対象…高等部生徒（1年～3年）14名（男子11名、女子3名）
- ・ワークショップテーマ…「聾話学校の生徒が暮らしやすいまち」
- ・手話通訳は教員4人が協力（ワークショップ時）
- ・全体説明時は障がい福祉課在籍の手話通訳者1名に協力依頼

○栗東高校

- ・開催日…1月28日（火）11時～11時50分 ※「公共」の授業（50分）
- ・場所…栗東高校
- ・対象…美術科の1年生（1年5組）、40名
- ・ワークショップテーマ…「20年後の未来」

○国際情報高校

- ・開催日…1月29日（水）16時40分～18時 ※放課後
- ・場所…国際情報高校
- ・対象…生徒会の生徒（1年生・2年生）、約20名
- ・ワークショップテーマ…「高校生が暮らしやすい栗東市」

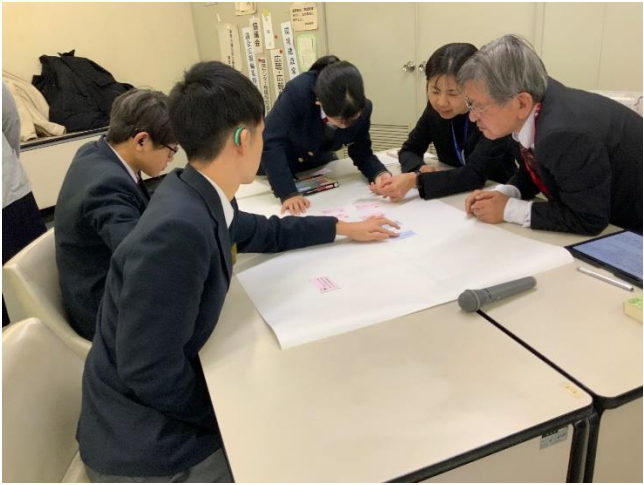
③**内容**…SOUNDカードを使用したワークショップ（時間は50分 ※聾話学校は75分）

聾話学校高等部 「聾話学校の生徒が暮らしやすいまち」 (参加者 14名)

＜議場見学＞



<ワークショップ>



「聾話学校の生徒が暮らしやすいまち」への思い

- 不便なところを全てなくして、みんなが暮らしやすくしたい

＜聴覚障害への理解＞

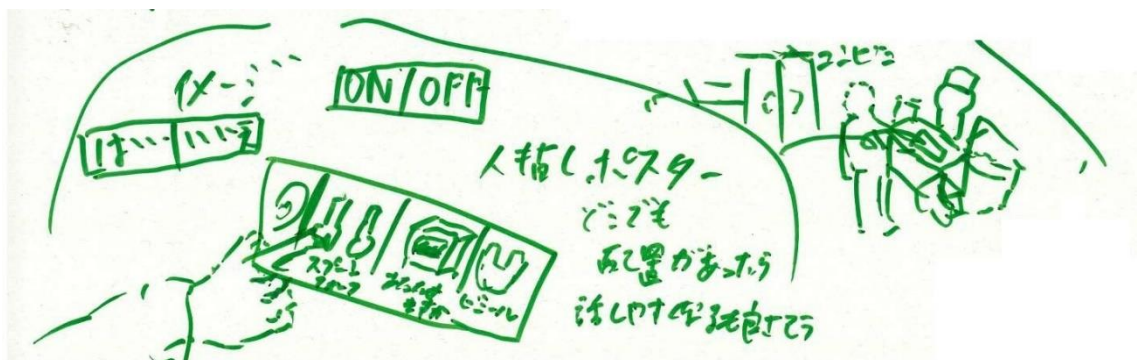
- 聴覚障害について知らない人が多いので、それを広めて、20年後の社会では、みんなが聴覚障害について理解して、手話を覚えて、みんなで話せる社会になってほしいです。
- 聞こえについて、もっと理解してもらえるように工夫するのが良いかな。
- 補聴器をイヤホンに間違えないようにみんなに知ってもらいたい。
- 少しでも多くの人に聴覚障害について知ってほしいです。補聴器や人工内耳のイヤモールドで音楽を聞きながら〇〇しているということに誤解しないようになってほしい。
- 他の人と交流できる場、機会ができてほしい
- 生活で不便なことは、映画やサブスク（配信）の字幕がかなり少ないところです。映画を見たくても見れない時があるので、その差を感じます。少しでも字幕が増えたら、とても助かります。

＜手話＞

- 手話ができる理解ができるようなまちにしたい
- 手話をたくさんの人に知ってもらいたい
- 手話ができるまちをつくりたい
- みんなと楽しく手話を使って会話したいです。

＜音以外でのコミュニケーション＞

- 音で伝えるだけでなく、文字や物で伝えられるまち
- 簡単な指文字（⇔ジェスチャー）を使ってくると分かりやすい
- 電車の中の放送が聞きにくい。電車のモニターに放送の内容を流してほしい（不安になる）。
- 最近、気になったことは新たなコミュニケーションについて、例えばセブンイレブンやファミリーマート、郵便局など、聴覚をサポート用の人指しポスターがある。そのポスターの様々な絵から人指しして話すコミュニケーション。スーパーや様々な建物でも、人指しのポスターを配置して視覚によるコミュニケーションを増やしたら良いかなと思っています。





＜通学環境＞

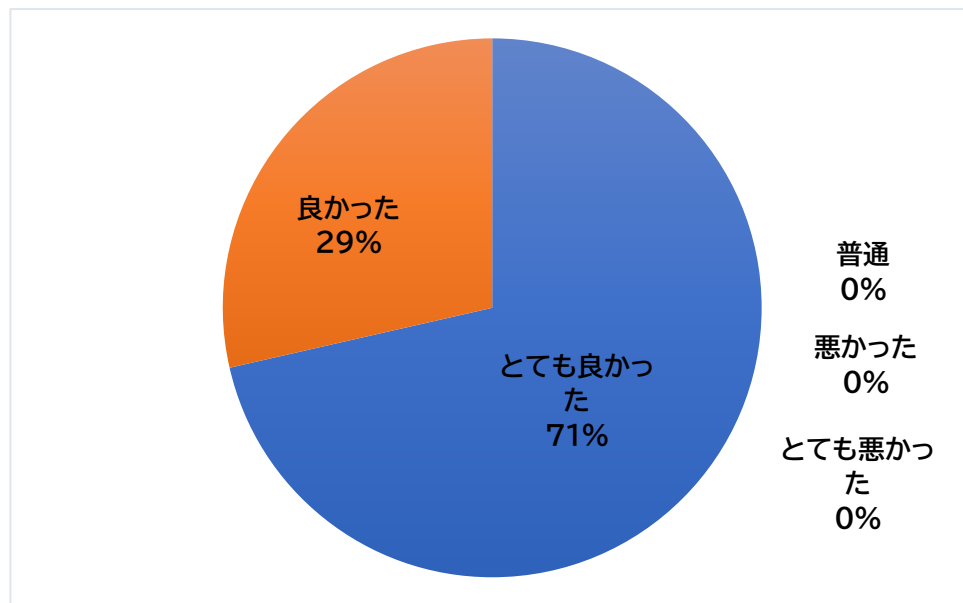
- 横断歩道の音が小さい
- 近くに店があるといい
- バス停に屋根があったらいい
- 学校前のバス停の屋根を作ってほしい
- バス停の広場を広くしたらいい
- バスの時間に合うようにしたい。
- 県内に一つの聴覚支援学校なので、通いやすい工夫をしてほしいです。生徒がふえると、学校も楽しくなり、活性化され、街もにぎやかになると思います！



＜日本の課題＞

- 高齢者が増えて子どもの数が減る「少子化問題」を改ぜんしてほしい。結婚しなくても人工で赤ちゃんをつくりたい（人だけではなく、ドラエモン、食用の牛・ぶたも）
- 戦争を全てなくして日本と外国と交流して仲良くしてほしい。今はロシア、ウクライナが戦争をやっている。「もういやだー。やめてほしい」と思う。未来はまじやバイ事なってるでー。ガソリン高価化、食品も2倍…。ヤバッ。

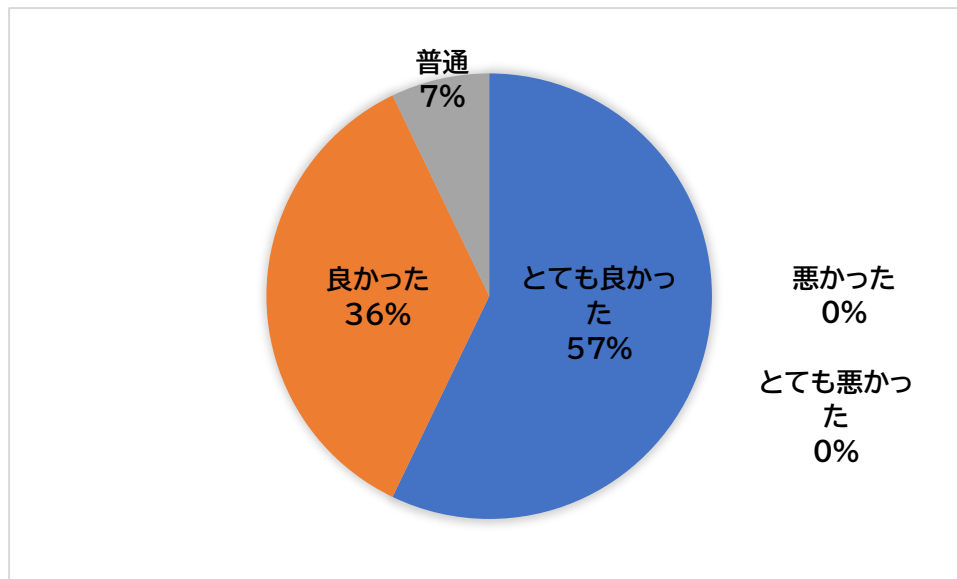
①全体の感想をお聞かせください。



■その理由

- 自分が思ってる事をほとんど全部言えた事
- 自分の意見を言えてスッキリしました。
- 思ったことをいえてホッとした
- 言いたいことが言えたから良かったです。
- 社会のこと知ってほしい
- 自分の思っていることをありのままに喋れた。みんなで共感できて楽しかった。
- 全体通して、声を大きく出したり、生徒の意見を紙に何回も確認しながら描いてくれたり、してもらい、話しやすい環境だったと思います。
- この機会を作ってもらえたことがとても良かったです。
- みんなと一緒に楽しく手話使って会話して良かったです。
- 市民を思っている議員の方達とコミュニケーションの場を築いてくれたこと
- 良いコミュニケーションが取れて良かった。
- 議員達がどのように取り組んでいるのか理解できた。
- 中々見学に見せてもらったり無いので、よい経験になりました。
- しっかりと人の意見をまとめて、積極的に質問してくれたので話やすかったからです。

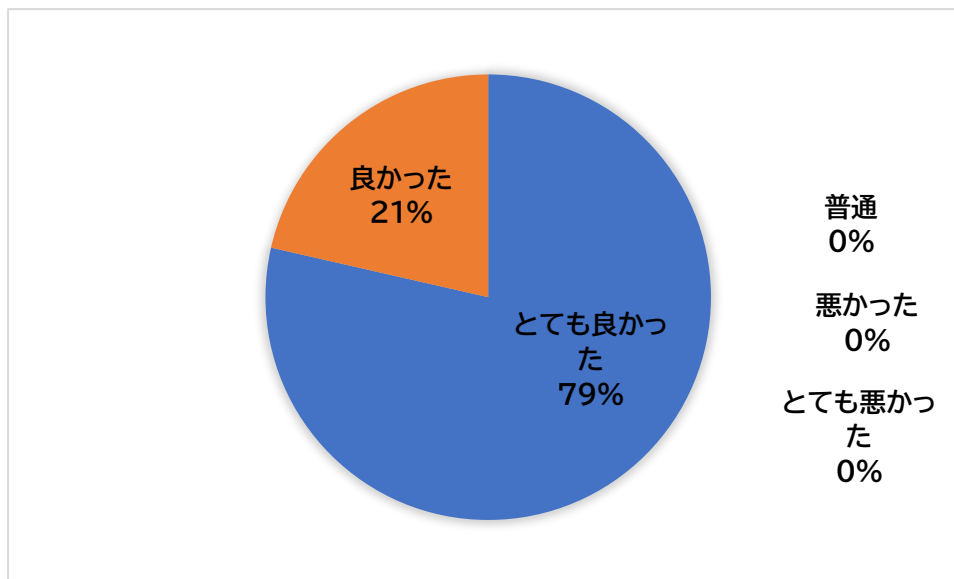
②議場見学の感想をお聞かせください。



■その理由や印象に残ったこと

- ・ 良くテレビで見る様な風景を、実際に見れた事がめっちゃくちゃ嬉しかった。
- ・ 小さいなと思いました。
- ・ 見学に行った時に、初めて見てとても心は感動しました。
- ・ 議場行ったことが無かったので緊張しました。
- ・ 初めて行ったことない場所はすごかった。
- ・ 小学生の時、見学させてもらった経験はありますが、イスに座ったり、役割の説明をしたりして理解を深めることが出来て良かった。
- ・ 会議する時の人達が見えるようにデザインをしており、番号もわかりやすく入れている。デザインポイントとしては、誰のかわかりやすいと思いました。また、この室に集合し、何かの課題を一生懸命に取り組んでいるんだなと感じました。
- ・ 面白く見学させていただけて良かったです。
- ・ 議場が小さいだと思って見に行ったら、大きくてびっくりしました。
- ・ 小学部の頃一度目にしたことがありました。昔と変わらずきれいで大切にしていることを実感しました。
- ・ 本物の会議の部屋でした。
- ・ 席から周りを見わたせるようになっていて、見やすいと思いました。
- ・ テレビで見るくらいだけやから、生で見るのははじめてで良かったです。
- ・ しっかりと議席、机が整っていて、会議するのに最適な場所だと感じました。

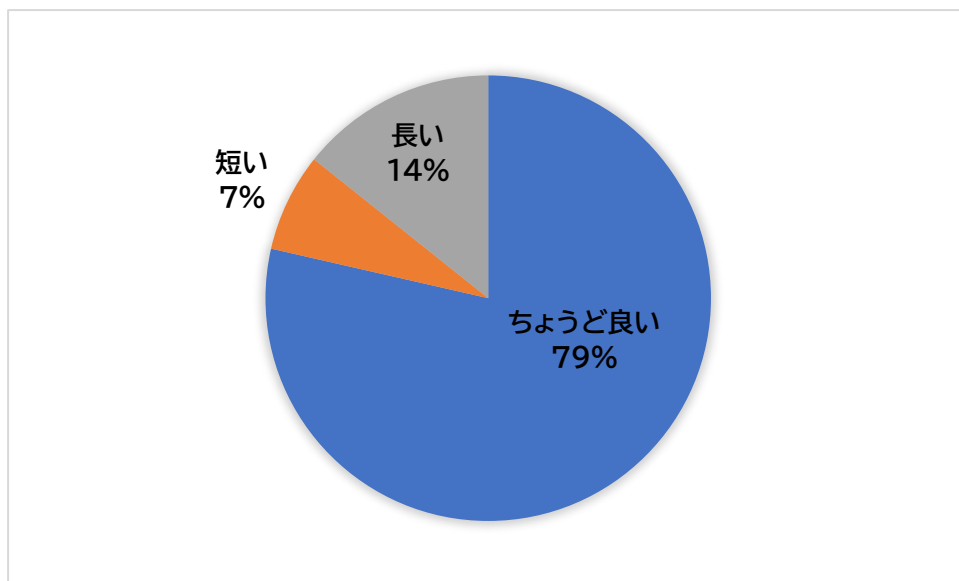
③ワークショップの感想をお聞かせください。



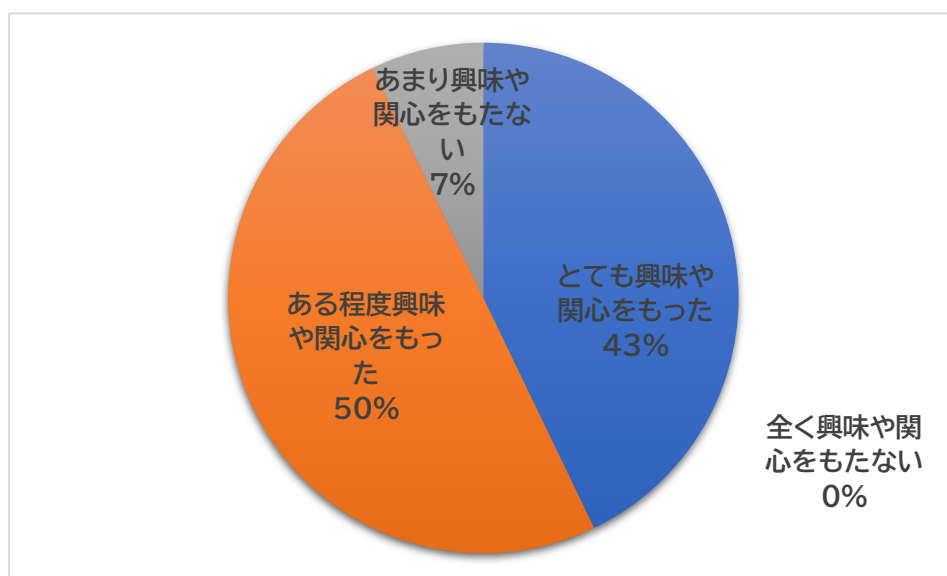
■その理由や印象に残ったこと

- ・ しっかり詳しく言えたり他の質問も良く分かり、勉強にもなった。
- ・ 難しい質問でしたけど自分の意見を出せたので良かったです。
- ・ 書いた通りに言いたいことがいえたからとても良かった。
- ・ 言いたいことがたくさん話せた事。
- ・ ワークショップは話し合いは良かった。未来を変えてくれるかな？”
- ・ みんなの考えや悩みなどを聞けてよかった。みんなの価値観をしれて視野が広がった。
- ・ 生徒の意見を聞きながら、文を描いてもらい、正直なことを言えるようにできた。
- ・ 何か話しやすい手段のサポートすると話しやすくなるという良いところを気付きました。特に個人の意見でも、様々な意見は大きく異なり、交流も重要になってると感じています。
- ・ 私が伝えたいことをすべて伝えることができて良かったです。自分の意見は言いにくいかもしれないけど、このような場があることで伝えやすいことが良かったです。私にとっては充実した時間であったと思いました。
- ・ みんなが笑顔に会話して良かったです
- ・ 初めは気持ちを伝えても変わってくれないとモヤモヤとしましたが、一度口にして伝えたらスッキリとして不安が希望へと変わっていました
- ・ 将来の夢に向けて話し合うのが良かった。
- ・ 皆が言ってくれた事が知れて良かった。今の気持ちを言えたのが良い。
- ・ 楽しい空間で落ち着きがよかった。
- ・ 簡単に分かりやすくまとめた意見でしっかりと取り組もうとする意志が伝わってきました。

④ワークショップの時間はどうでしたか。



⑤市議会の活動に興味や関心を持ちましたか。



⑥今回参加して、栗東市議会のイメージをどのように感じましたか。

- ・ 凄く優しくて、話しやすい人達でした。
- ・ ちゃんと市民のことを考えているんだなと思いました。
- ・ みんなの意見に参考にしてかんがえてくれているのでいいと思いました。
- ・ 議会を増やして欲しい。
- ・ 言えないこともあると思う。議会があるこそ言いたいことが言える。
- ・ 議会真面目な人だと思った。日本の社会のことを考える人。
- ・ 栗東市議会は、話す以前までは、あまり機会がなかったので、堅いイメージがありましたが、ワークショップを通して、みんなの為に考えて動いている議会だなと柔らかいイメージを持つようになりました。
- ・ 何かの課題を解決するための行動が忙しそうと感じていました。
- ・ 栗東市議会があることで今の栗東市があると実感しました。
- ・ 初めて会った時は真面目だと思ってワークショップで、みんなと楽しそうな会話でした。
- ・ 最初は厳かな雰囲気の中で話し合わないと行けないのかな？って思いましたがみなさん柔らかくて話しやすかったです。
- ・ 会議ぽくなかった。
- ・ 栗東市民の要望に応えるように、進めてくれていると感じられた。
- ・ きびしい話かなと思っているより、楽しい話だなと思いました。
- ・ 市民の意見で困ったことなどを改善するために会議を積極的に行っているイメージです。

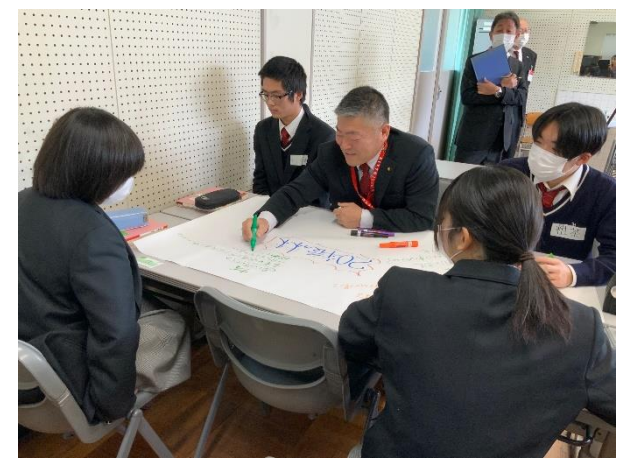
⑦その他、感想や意見、今後のワークショップのテーマ、市議会への提案などを自由にお書きください。

- ・ どの市も議会を開けて欲しい。
- ・ もっとこの機会を増やして欲しい。
- ・ 日本の少子化社会問題や戦争などは苦しい機会です。やめてほしくて改善してほしいです。
- ・ 栗東市議会の議員さんからバスの問題や手話を広めている点などについて聞けて、とても感心しました。将来、みんなが暮らしやすい社会になるように一緒に協力して創っていったらいいなと思います。今日は本当にありがとうございました。
- ・ 誰もが過ごしやすい社会のために、聞いた意見を詳しく研究すると、何が新たな手段が生まれるもあると思います。
- ・ 栗東市に住む人々の意見を言えるようにして欲しい。
- ・ 手話を使って会話しやすかったです。また、ワークショップに行きたいと思います。
- ・ ワークショップや見学をさせていただき、ありがとうございました。
- ・ 生で見れて良かったです。
- ・ 少しでも良い生活を送っていけるように一緒に行動していきたいと思います

栗東高校 「20年後の未来」

(参加者 37 名)





「20年後の未来」への思い

- 悩みを相談できて、みんなの事も考えて行動できる温かい未来
 - 一人ひとりが明るいまちで、安心して暮らせる未来
 - 思ったことを素直に言える！！
 - 人との関りを深め、互いに気持ちや意見を尊重できる。
 - 地方のみんなが言えない事を言える環境になってほしい！
 - 気になっている事があれば、えらいさんに言える！
 - 地域ごとの治安維持がされている。
 - 一人ひとりが優しさの心をもって行動する
-
- 20 年後には全ての車が自動運転になっている
 - 今よりも便利なものが増えている
 - 電車の本数が増えて、移動がラクになるといい！！
 - 電車の本数が増える！！
 - どの路線も電車の本数が増えてほしいです。
 - 大人になっても早く寝れるスケジュールがいい
 - 健康的に生活できる環境づくり
 - バイクが静音になって、夜しっかり眠れるようになる！→早く寝られるようになる
 - 就職しても早寝早起きしたいです。
 - お酒を飲めていると良いと思う。
 - 個人の実力を高める
 - いっぱい食べる
-
- まず第一に、自分が生きているかが不安です。お金面もちろんありますが、自分は精神が豆腐より弱いので、自分一人で生活できるかがすごく不安です。自分はよく周りの人と比べて、よく落ち込んでいます。将来、こんな比べぐせがまだついていると、生活がしんどくなるのではと感じています。今は学校があるので、強制的になんとか生活していますが、やはり自分は生きているかとても不安です。
 - 20 年後どうなるか分からないから、今、自分が楽しいと思うことを大切にしたい。
 - 20 年後は今よりもより多くの人種や宗教、バックグラウンドを持つ人と関わる機会が増えると思うので、お互いにリスペクトを持てればなぁと思います。
 - 年々ハラスメントの影響が大きくなっていて、20 年後にはもっとひどくなって、自由に発言がしにくくなっているかもしてない。発言のしやすい社会になってほしい。



<AI>

- AI、ネットの発達。自分で情報の取捨選択が必要。科学の進歩の輝かしいところだけでなく、それによってできる「影」にも目を向けていかないといけない。
- AI が今より普及して便利にもなるけれど、問題も起こる。
- AI をうまく使えたら、20 年後にはいろんな事が人間がしなくても大丈夫な社会になると思う。しかし、今のままでは人間が最終的に不要になってしまうかも。怖い。
- AI に仕事を奪われないようにする。
- AI に仕事をたくすのもいいんじゃないかという考えがでてきて、すごくおもしろいなと感じました。AI に仕事をたくすことによって、人のストレスも減ると思いました。
- AI によって仕事が奪われるだけではなくて AI がすべきことや人ではできないことを AI がしてくれるようになるんじゃないかと思った。
- AI にどんどん仕事をとられてきているが、自分にしかできないことを見つけることが大切！
- AI に仕事を奪われるなどの不安はあるものの、人の手で作られたものに対する安心感などがある以上、残る仕事はかなり多く、より価値が高まっていくのかなと感じた。
- AI の発達によって人間の仕事は減っていくと思う。人口は減っていく。AI に人間がしなくてはいけないブラックな仕事もしてもらえる。楽できる人間が増える。その中で自分たちが楽しい、やりたいと思うことを探して、社会を明るくなっていくと思う。
- AI によって仕事数が減少していき、人間が仕事で活躍することが少なくなってきているから、人間が楽しく大幅に活躍できる仕事が増えてほしい！！
 - 楽しかった。
- AI と人間がお互いのかけている部分、足りない部分を補い合って、より良い物、良い生活にできてほしい！今、楽しく感じている絵は AI が全部やるんじゃないくて、AI にアイディアをもらって生かしたい！
- AI により一度人類は滅亡する。世界の発展により、人類は魔法を使えるようになる。AI VS 魔法使える人類。
- 本来、労働力として AI を使おうとしていたけれど、芸術などの本来そう使おうとしていない出来事に使われてしまっていて、AI は多少は規制しなくてはならないと思う。正しく AI を使ってほしい。夢がなくなってしまうかもしれないから。



<SNS>

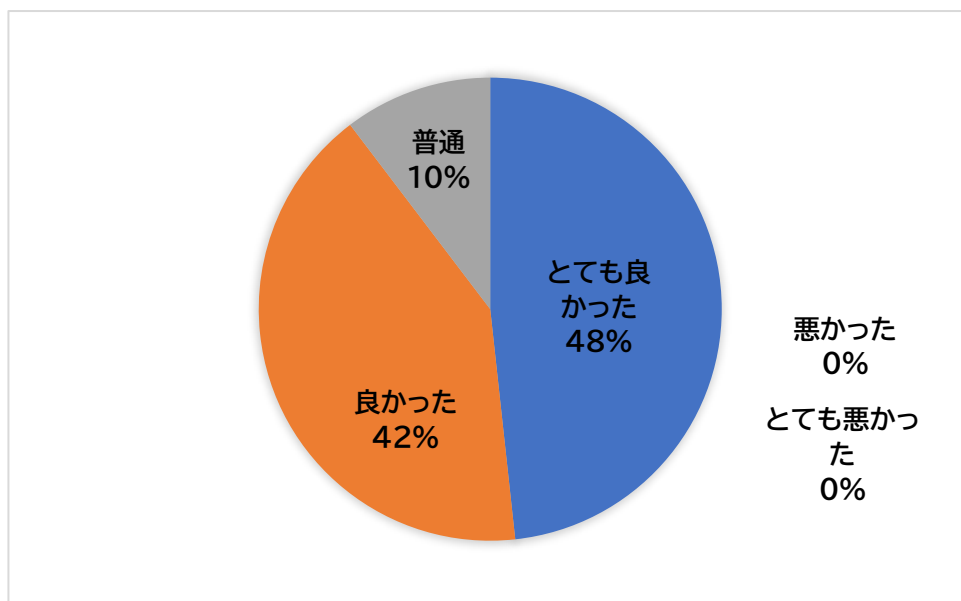
- 20 年後はさまざまな技術が発達していき、より過ごしやすい世の中になると考えられるが、それと同時に SNS の普及によるデマ情報の拡散など技術の発達による問題もおこると思う。だからこそ、これからは SNS の利用方法について、より考えていく必要があると思われる。
- 20 年後は、SNS がさらに普及して、自分の意見を表明しやすくなる半面、言葉によって傷つく人がいないように、発言する責任が大きくなり、発言する人が減ると考えます。
- 20 年後に SNS がもっと発達すると考えると、今よりも技術が上がるともっと拡散されたり、自分の意見をはっきりと言うことが大切だと思いました。インターネット上の情報を信じすぎないことも大事だと思った。



＜ワークショップの感想等＞

- 皆がどういうことを疑問や不安に思っているのかを聞くと、今まで考えた事もなかったような問題が浮かんで来て、これからのことが少し不安になった。反面、議会で話されているということも知れて、解決に向けて動いてくれていると分かって安心もできた。
- 20年後の未来について考えたときに、自分のことを中心に考えていたけど、社会の明るい未来を想像して、たくさんの人との助け合いで、変えていけるように行動のある人間になりたい。
- 20年後の未来について、私はこのままだと暗い未来になるだろうと考えました。ですが、一人ひとりが今ある問題を意識し、向き合っていけば、未来にもまだ希望はあると思いました。例えば、温暖化などはエコバックなどを持ち歩くなどの工夫が環境問題を解決できると思いました。
- AI は、ある程度の知能で残ってほしいと思った。自動運転だったり、もう始まっていたりするかもしれないけれど、これからの子どもたちの未来を限られたものにしたいと思った。今ある問題が終わって、いい方向に向くといいなと思った。これからいろんなことが起きるとは思う。けど、それにあった知識を身につけていけたらなと思った。
- 20年後の未来について考えるうえで、自分が社会問題や環境問題について全く知らないことが改めて分かったから、これから自分が生きていく未来に希望を見出すという点でも、調べておこうと思った。
- 今こそチャンスだと思うことについて考えました。今の年でしかできないことがいっぱいあり、勉強を自分の未来のために頑張って、よりよい未来を作る。人生なんて毎日チャンス！
- こういう未来の話題を今後もしたときに、今日話したことが何かこれから自分が起こす行動のきっかけになればいいなと思った。
- 一つのテーマに対して考えた時に、自分だけで考えるよりも、話し合っただけで考えをまとめた時に見える考えが広がったと思う。
- 20年後であっても、何年後であっても、未来を考えること自体が難しいことを感じました。けど、一度でも、ふとしたことで考えることによって、備えが出来たのかなと思った。

①今回の感想をお聞かせください。



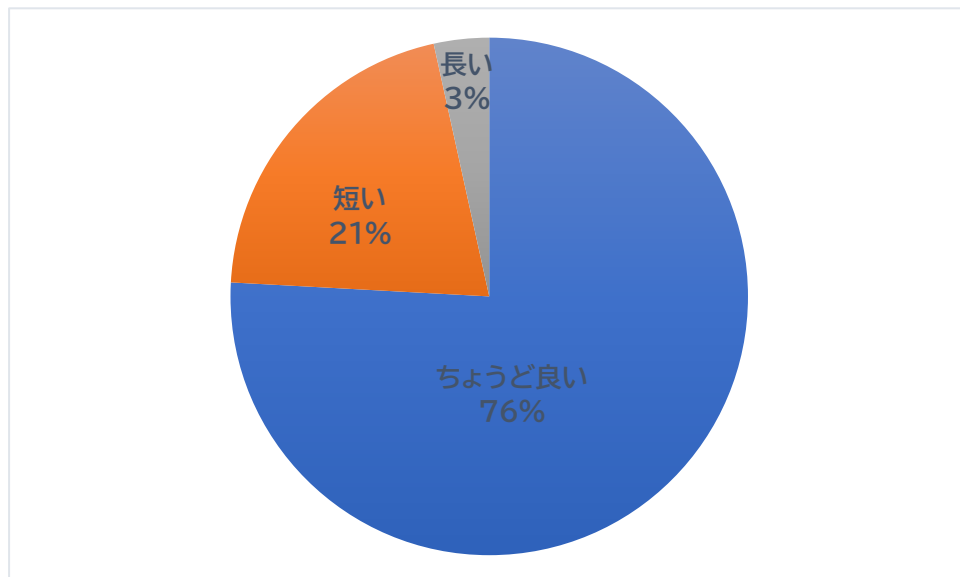
■その理由

- ・ 皆んなが将来どのような社会になるのか、今どのような事が問題だと思っているのかを知れて新しい発見があった。社会に対する関心が高まった。
- ・ 色んな意見を聞けてとても勉強になったのと、こういう話をする機会はありませんのでとても良い時間だったから。
- ・ 話しやすい雰囲気だった。
- ・ 市議会議員の方とお話できて良い時間の使い方ができたと思うから。
- ・ たくさん話せて楽しかった。
- ・ 議員さん達と初めて話せたから。
- ・ 楽しかったから。
- ・ みんなと交流を深められて興味深かったです。
- ・ 20年後の未来についてクラスメイトと議員さんで話し合い、一人一人が意識することが出来たから。
- ・ あまり未来のことについて考える機会がなかったので新鮮で新たに考える事ができました。
- ・ 班になって話し合いをすることによって、自分では思い付かなかった考えを知ることができ、とても勉強になったため。
- ・ 議題が難しかったがお互いに意見を共有することができたから。
- ・ 色んなこと話せたけど時間が短かったから。
- ・ 地域のことを考えて、話し合うことができて良かったから。
- ・ いろんな意見が聞けて良かったです。
- ・ 新しい発見があった。
- ・ 市議員の方の貴重な話を聞くことができて嬉しかったですし自分自身もよく考えるこ

とができて良かったです。

- ・ 市議会議員の方と話す機会が中々無いので、様々な興味深い話が出来て、とても良い機会だったと感じたから。
- ・ 違うひとの意見を聞いて新たな視点を知れて面白かった。
- ・ 普段話さないことをいろんな人と話せて楽しかった。
- ・ 他の人の意見を聞いて考え方を学んだり、自分の意見を口に出して言うことはあまりなかったので良い経験になった。”
- ・ 普段自分の住んでいる地域についてクラスメイトと話し合う機会が無いので新鮮でよかった。
- ・ 自分が 20 年後の未来の社会について班で色々な意見聞き一人一人が今後どうしていくことが大切かなど自分の将来について考えることが改めてできたから。

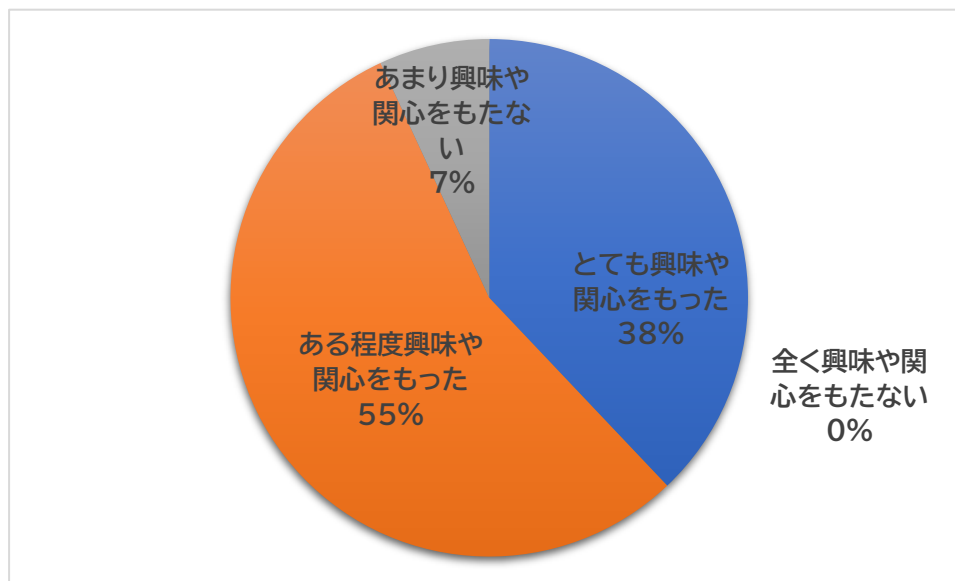
②ワークショップの時間はどうか。



③ワークショップの感想や印象に残ったことなどについて教えてください。

- ・ 普段ニュースをあまり見ないので、国や社会の動きの深いところまで考えている人がいて、意見交換もできて良かった。
- ・ 人によって色々な意見がありとても楽しかったです。私たちの班では通り魔事件について話してたのですが、通り魔殺人が起きてしまうがおきてしまうりゆうなどをかんがえるのが色々な意見が出て納得したところが1番印象に残ってます。
- ・ 未来について考えることができて将来についてかんがえるきっかけになった。
- ・ 意見を言う時に、皆しっかりと話を聞いてくれて、とても話しやすいいい雰囲気だと思った。
- ・ みんなの意見を聞ける機会がなかなかないので、新鮮で面白かったです。
- ・ 急に話題を振られても自分なりに考えをまとめる事が意外にもできるのだと思いました。
- ・ 色々な人の意見や価値観の違いを知れて面白かった。
- ・ みんなAIに怯えていて面白いなと思った。
- ・ ワークショップを体験して、自分が考えてなかったことなどに気づくことができて楽しかったです。
- ・ なかなか自分の意見や人の意見を聞く場面がないので、自分の考えを言える場になったし他人の意見を聞けて良かったです。
- ・ 20年後の自分や環境について考えることができて楽しかった。
- ・ 友達と普段話さないことを話して議論できて、こういう考え方もあるんだなと考え方の幅が広がった。
- ・ 難しいお題がたくさんあって日々疑問に思うことはちゃんと考えないといけないなと思いました。
- ・ カードのお題がむずかしかった。
- ・ カードの言葉使いが分かりにくく親近感を抱けなかった。
- ・ 多くの人が電車の時間が少ないことに不満を感じていたことが知れた。
- ・ 20年後について全然考えたことがなかったので、この機会に話し合いができてとても良かったです。
- ・ 自分達が思っていたよりもかたいひと達ではなく、心優しい議員さん達で、話していて楽しかったし、安心した。
- ・ 議員さんの話を直々に聞けてよかった。
- ・ 議員さんと話す機会が今までなかったのでとても緊張しましたが、普段あまり触れない話題について話し合えて良かったです。
- ・ 議員さんは意外と話しやすい雰囲気なんだとおもった。
- ・ 班のひとの意見にそれぞれ違いはあるけど、うまくまとめられていてすごいと感じました。

④市議会の活動に興味や関心を持ちましたか。



⑤今回参加して、栗東市議会のイメージをどのように感じましたか。

- ・ 想像していた硬い感じじゃ無く話しやすかった。
- ・ 明るい人が多く、和気あいあいとしてるんだなと思いました。
- ・ 明るい。
- ・ 意外と身近な感じがした。
- ・ フレンドリー
- ・ 想像していた堅苦しいイメージではなく皆さんとても優しく明るい雰囲気でした。
- ・ 思っていたより気さくな人が多いのかなと感じました。
- ・ 心優しい議会
- ・ 楽しくて明るい雰囲気だった。
- ・ アットホーム
- ・ 怖いイメージだったけど、思ったよりも明るくて楽しいイメージを感じました。
- ・ 以前は硬いイメージだったのが、ワークショップを通してだいぶくなりました。
- ・ 堅苦しいイメージが強かったのですがとても話しやすい空気感で普通の人達よりも堂々としていて頼れるイメージ
- ・ 気持ちが意外と柔らかく話せて、硬くなくて話しやすいイメージがついた。
- ・ 明るくて、とても気さくな方だった。話しやすい雰囲気を作ることがとてもうまいのだと知った。
- ・ 和やかな雰囲気でも物事について討論していると感じた。
- ・ 楽しそうだなーと思った。
- ・ 初めは、大変そうな仕事というイメージだったけど、話してみて地域に貢献している仕事だと思いました。

- ・ 栗東市議会に対してのイメージはカッチリと固い方々だと思っていましたが、そんなことはなく、とても優しく話しやすい方々というイメージに変わりました。
- ・ 今社会で起こっていることをどう解決したらいいのかなど考えていることがわかった
- ・ 話や自分の意見を伝えるのが上手。
- ・ 想像していたより怖い人じゃない。優しく話を聞いてくれた。
- ・ 市を良くするために活動されているんだと改めて感じた。
- ・ 厳しい人も多そうで初めは怖かったけど、話してみるととても楽しい人で、意見をうまくまとめてくれたり好感を持てました。
- ・ もっと話しにくい人達かと最初は思っていました、思ってたより柔らかい人が多くて話していて楽しかったです。
- ・ 私達と一緒に物事を考えてくれて、将来についてのアドバイスをくれたり寄り添ってくれました。
- ・ 親近感はない。
- ・ 市の事を考えて行動してくれている事を知って良いイメージです。
- ・ 自分が想像していた方達と違い、とてもフレンドリーで話しやすいイメージがつかまりました。

⑥その他、感想や意見、今後のワークショップのテーマ、市議会への提案などを自由にお書きください。

- ・ カードをもっと分かりやすく、身近に考えられる話題だともっと良くなるのでは、と思います。事前に話す事を考えられたら良かったと思いました。
- ・ とても楽しかった。
- ・ もっと市民と触れ合ってほしい。
- ・ もう少し時間があってもより深い意見の交流ができていいのかなと思った。
- ・ 来てくださりありがとうございました。
- ・ 手原駅の周りに何か食べれるお店が欲しいです。”
- ・ 急に国の大切なことを考えて発言するということが難しくて、大切なことなのになかなかしっかりと意見を出すことができませんでした。なので事前にじっくり考えて頭の中を整理してから参加させてもらいたかったと思います。
- ・ 忙しい中貴重なお時間をくださりありがとうございました。これからも応援しています！

国際情報高校 「高校生が暮らしやすい栗東市」

(参加者19名)





「高校生が暮らしやすい栗東市」への思い

<通学環境>

- 公共の便を良くする。通勤、通学や退勤の時間のバス、電車の本数。公共の便がよくなると、他の市などから移住する人も増え、栗東市がより栄える。
通学がしやくすなり、他の市からも生徒が来るようになる。より多様な人々と触れ合う。
- やはりバスのことで悩んでいる人も多いので、バスの本数を増やしてほしいです。他には、ゴミのポイ捨てがまだなくなりきってないので、ボランティア（協働で）をもっと増やしてほしいです。あと、帰り道で街灯が少なく、暗くて怖いので増やしてほしい。
- 通学路の整備はとても大切だと思った。自分の同級生にも交通の便が悪く、部活動に来る時間が難しいという人がいたので、交通の便をよくするのはよい意見だと思った。
- 高校生は自転車や電車などで通学することが多いため、道路のガタガタをなおしたり、道に光を増やすなど、通学しやすい、安全に通学できる通学路にしていけることが必要だと思う。
- 事故が多いと聞くので、地域の人や大人の方がスクールガードのようなことをすると、交通安全につながるのではないかなと思う。
- 駅からの距離

○バス

- 公共交通機関（バスなど）の増加→全体的に1、2本くらい
- バス停、バスの量を増やす
- 通学で使うバスの本数や整備を整えるべきだと思った。
- バス停を校門前に作ってください。登下校用。
- 学校前にバス停ができれば多くの人が利用すると思うので本数を増やさないといけないと思うし、予算（市の）的にもどうなのかと感じた
- 国情と駅でのシャトルバスを運行
- バスのICOCAの使用可能に

○街灯

- 街灯の増加→今とても暗いので
- 国情坂の街灯を増やす。
- 夜道が暗くて怖いので、あかりを増やすと気持ちも明るくなると思った。
- 街灯はとても大切
- 国情坂の外灯を増やしてほしい
- 街灯は大切
→部活帰りなど暗いと怖い。事故などにもつながるため明るい方が安心できる。街灯を暗い所に設置できるとよいと考えた。
- 栗東駅前には街灯が多いけど、細い道やトンネル前の道は暗い。
- 登下校の道を明るくしてほしい
- 暗い場所には灯りをつけ、もっと華やかにするために木や植物、お花などを増やすといいのではないかなと考えた（一年間でお花を見ないという時期がないように）

○道路

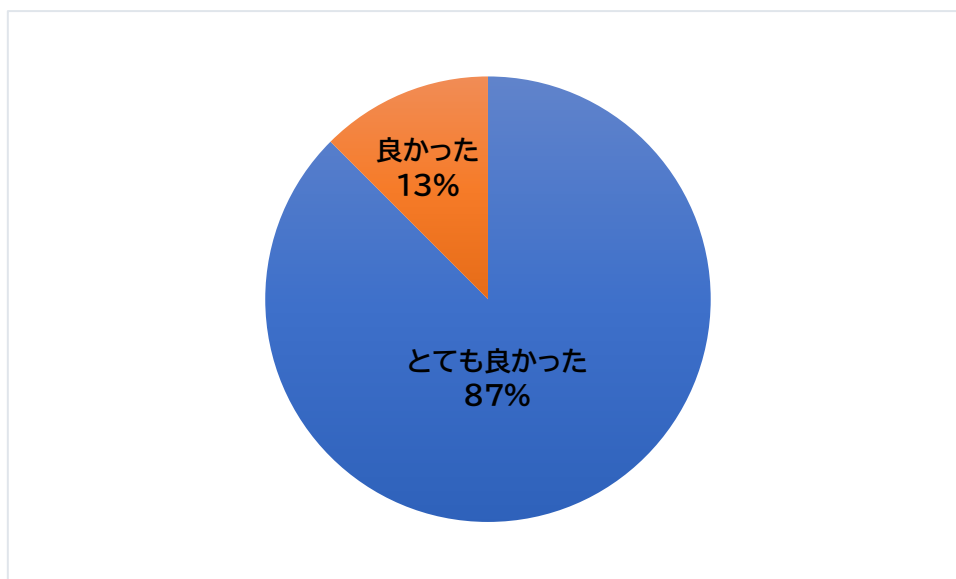
- 坂の事故を減らしてほしい
- 自転車の走る所がない
→原則車道走行だが、車道を走ると自転車も車も怖い。歩道は走っていい所はあるけど、歩行者優先で迷惑になることもある。もっと自転車用の道路の整備などが必要ではないかと考えた。
- 横断歩道をつくる。歩道に自転車のレーンをつくる。
- 交通整備（平らに滑らないようにしてほしい）
- 道路の整備（2件）
- 道を曲がる時に車が見えづらいところがある。
- 朝はカーブミラーがくもっているところが多い。
- 道端の雑草の撤去

○施設、支援等

- 空いている土地を有効に使えばいいと思った。
- 交通の便、娯楽施設の増加が問題では？高校で使っているパソコンをもっと軽いものにした、タブレットに変えた方が使いやすいと思う。今使っているものは重くて使いにくし、持って帰るのが大変。
- コンビニをもう少し多く（自分の家からとても遠い）
- 高校生がもう少し楽しめるお店を増やすべき！
- 飲食店を増やしてほしい
- 友達と遊べる施設、公園がほしい
- 勉強できる自主スペースを作してほしい（カフェ的なもの）
- Wi-Fi 整備
- Wi-Fi 環境の改良
- 駅前以外にもベンチを増やしてほしい
- 時計を増やしてほしい
- 通いやすい、学びやすい学校に
- 「あいさつ」を増やす取り組み→気持ちのよい一日を
- 顧問の先生が3人いるけれど、一人の先生がまわしている、大会などで2つのグループに分けると片方が活動できないので、動ける先生を誰か入れてほしい
- 奨学金（返済なし、補助）
- 高校生や大学生に対する支援が少ないと思う（もっと小さい子どもの支援は充実しているけれど…）。

<心がけ、ワークショップの感想等>

- 感謝の気持ち（しっかり伝える）、譲り合いの心を大切にする
- 自分からコミュニケーションをとりにいく。ボランティア活動への参加を増やす。
- 他校、地域の人との関わりを増やしたい
- 街灯は大切。一自転車（登下校を安全にするために）スマホの見過ぎースマホから離れて自分の時間を大切にする。自分にとって良い時間を過ごす。
→勉強することは人生で大切なこと
- 高校生は勉強を頑張らないといけないと思うけれど、結構みんなスマホを見すぎていてスマホ時間が増えているので、もう少しスマホから離れて自分にとって良い時間を過ごすべきだと思った。
- 勉強をすることは、これからの人生でとても重要なこと。寝る時間を遅く！
- みんなの意見を聞いたら思っていたよりポジティブな内容が多くて、すでに暮らしやすい栗東市になってきているのではないかなと思った。
- 自分の夢や目標に向かって頑張っていくことが大切である。一人ひとりが自分らしさを大切にすることができる環境をつくっていきたい。
- 自分たちの意見や思っていることを直接話すことができる場がすごく大切だと思った。他の人の意見から自分とは違う考えが多くて自分の考えを深めることができた。
- 身近の人に進路や経験を聞けるのは、自分自身にとって、とても良い事だと改めて感じた。

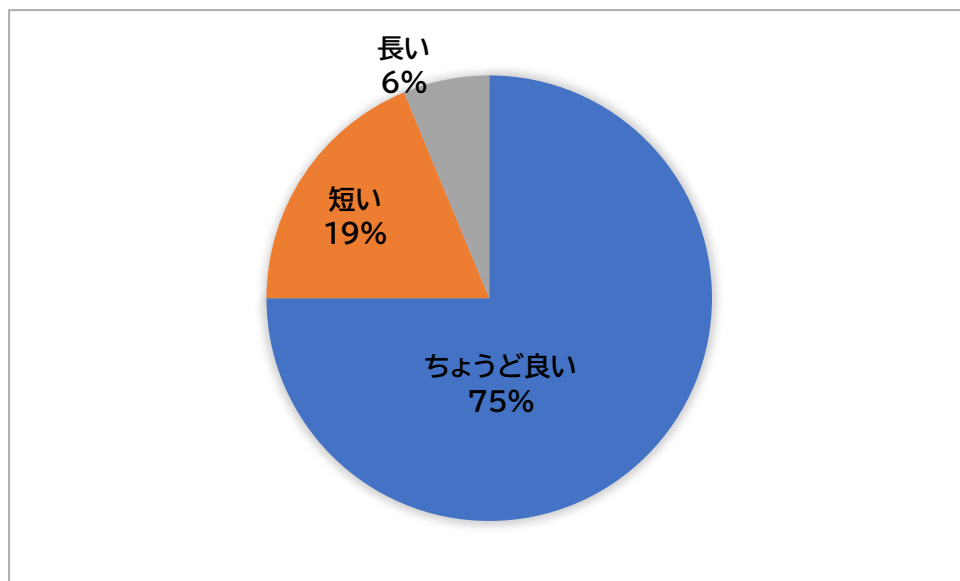


①今回の感想をお聞かせください。

■その理由

- ・ 自分の意見を言う機会をとることができて良かったです。
- ・ 自分の意見を深めることが出来た。
- ・ みんなと話せたから。
- ・ とても楽しかった。
- ・ 栗東市についてグループのみんなと議員の方とお話をさせて頂いて、みんなの意見も聞けてそれを踏まえて自分の意見を持ってそれを発信することが出来てとてもよかったから。
- ・ 私たちが思っていることを伝えれた。
- ・ 普段話せないような本音を話すことができたため。
- ・ 沢山の意見交換が出来てとても良かったと思います。
- ・ 最初は自分が言えることはないだろうなと思っていたけど、いざみんなで話してみると沢山の意見が出てきて話すことの大切さを知れたから。
- ・ 高校生として自分が日々抱えていた思いをこの場で言えることができてすごく嬉しかったから。
- ・ 楽しみながら、自分たちが思っていることを積極的に話し合うことが出来たから。
- ・ 普段あまりコミュニケーションをとることがなく、栗東の議員の方たちと交流し自分の意見を話すことができ、良い機会になったからです。
- ・ 自分の意見をほかの人に直接話す機会がとても貴重なものだった。
- ・ 高校生は選挙に行かない人の方が多いので今高校生が思っていることを共有できて良かったです。
- ・ 今、自分が思っていることについて自分の言葉で意見を言えることができて、貴重な経験だと思ったから。
- ・ 意見を伝えることができたから。

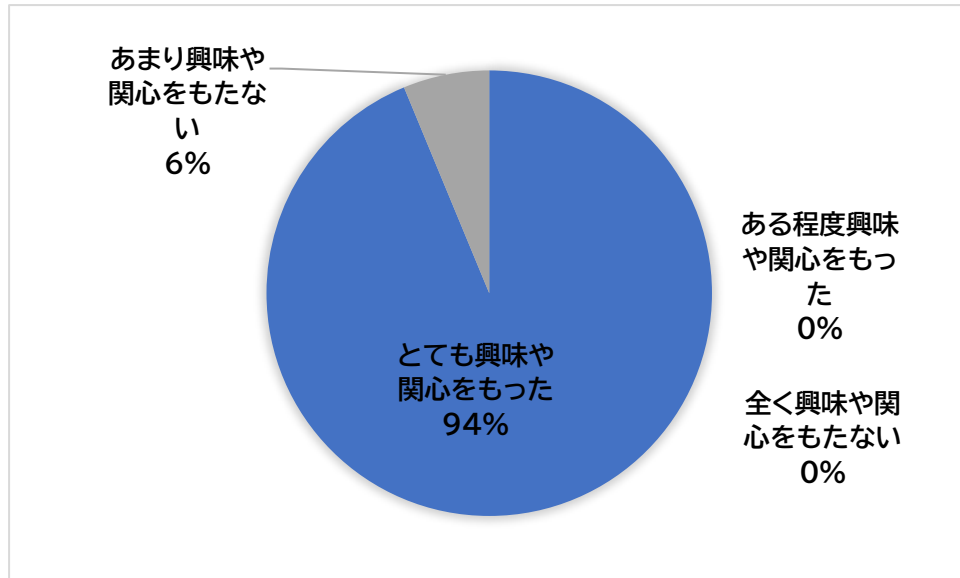
②ワークショップの時間はどうか。



③ワークショップの感想や印象に残ったことなどについて教えてください。

- ・ 登下校をするなかで街灯が必要だと思った。
- ・ 時間がきっちりしていてよかった。
- ・ みんなそれぞれの思ってることがだいたい似てて、それはこういう話す機会がないと分からなかったことだと思うので話せて良かった。
- ・ 良い街づくりのために色々な意見が出て、特に他のグループでも意見が多かった街灯については本当に欲しいと思いました。
- ・ 自分の意見をしっかり持ってそれを共有してみんなで考えることが出来て楽しかったし、とても有意義な時間だったと思う。
- ・ 楽しくお話できてよかった。
- ・ 私自身も公共機関の便を良くして欲しいと考えていたので、他の人も同じ考えをしていたことを知れてよかった。この件については、やはり改善してほしいと思う。
- ・ 皆違う意見があったのが多様性なんだなって感じました。
- ・ 議員のみなさんが気さくな方ばかりでとても話しやすかったし、楽しかったです。
- ・ 自分の視点になかった意見がたくさん見られて自分自身でもとても勉強になった。サウンドカードでの議会の進め方が新鮮で楽しかった。
- ・ みんなが思っていることがほとんど同じで、国情にも生徒が思う問題があるんだなと感じた。
- ・ 議員の方たちとたくさん話し、交流することができて良かったです。とても楽しかったです。もっと栗東市に対してボランティアをするなど貢献していきたいと思いました。
- ・ 今の栗東の話も聞けたので楽しかったです。
- ・ いろんな人の意見を聞くことで良い場だと思った。

④市議会の活動に興味や関心をもちましたか。



⑤今回参加して、栗東市議会のイメージをどのように感じましたか。

- ・ とてもおもしろい人たちだった。
- ・ 街灯などが変わったら意見が通って嬉しい。
- ・ 明るく話しやすい。
- ・ 最初は堅いイメージがあったが、とてもフレンドリーで優しかった。
- ・ 堅苦しい感じが全然なくて柔らかで暖かい優しい人たちでいっぱいでした。頼りやすく心強いなと思った。
- ・ 堅苦しいかと思っていただけでラフに話せてよかった。
- ・ 少し、議員というだけで距離を感じていたが、親しみやすいと感じた。
- ・ 結構軟らかいイメージがついて話し合いがすすんでいきそうなイメージができました。
- ・ 親しみやすく話しやすい方たちだなと思った。
- ・ とても雰囲気の良い感じだと思っていたけれど、とても話しやすかった。ほんわかとした感じだった。
- ・ 堅いイメージだったけど、親しみやすく熱心に話を聞いてくれて柔らかく楽しい印象に変わりました。
- ・ とても明るい方が多く楽しそうだな、良い市になりそうだなと思いました。
- ・ とても堅苦しいものだと思っていたけれど、実際に話してみるととても話しやすい方々だった。
- ・ しっかり高校生の話も聞いてくれる人だなと思いました。
- ・ 私たち高校生の意見もしっかり親身になって聞いてくださっていて、とても嬉しかった。
- ・ 誰もが住みやすい街づくりを目指して議会の方がみんなより 1 歩先を行ってくれているように感じた。

⑥その他、感想や意見、今後のワークショップのテーマ、市議会への提案などを自由にお書きください。

- ・ またこういう話す機会を作ってほしいです。今日はありがとうございました。
- ・ 今回、議員の方とお話することができ非常に楽しい時間を過ごさせていただいた。今回述べた高校生の意見が反映されることを期待している。
- ・ 一度こういう会議に参加してみたかったのでとても楽しかったです。またこういう会議に参加してみたいです。ありがとうございました！
- ・ このワークショップが栗東市のためになるとしたらとても嬉しいし、これからも積極的に考えていこうと思える機会になりました。楽しかったです！！
- ・ 高校生の未来を広げるには。
- ・ また、こういったコミュニケーションが取れる場を作って意見を言っていきたいです。